

小中学校の連携を深めるとともに、地域の様子や子ども達の実態を知り、子ども達の指導にいかしていこう。

## I 主題設定の理由

同じ笛川中学区で学ぶ児童・生徒達を共に教育していくという立場から、児童・生徒達の生活の基盤である地域の臨地研修や、今日的な課題に迫る研修、小学校での授業参観・交流会を計画し、教師間の児童・生徒への理解と研究を深めていこうと考えた。

## II 研究の内容・方法

### 1 臨地研修会

- (1) 日時 平成20年8月13日(水) 午後1時30分～4時30分
- (2) 目的 牧丘第二小、牧丘第三小の2コースを設定し、各コースとも講師を招き、地域の自然・文化・歴史などについて学習する。  
【牧丘第二小学校】 黒戸奈神社、慶徳禅寺、道祖神  
【牧丘第三小学校】 古宿遺跡、若宮八幡宮、八幡堰取入れ口

### 2 研修会

- (1) 日時 平成20年11月5日(水) 午後3時30分～4時30分
- (2) 目的 児童・生徒が使っている携帯電話や、インターネットにおいて、色々な事件が発生している。その実情や対処法などを知り、今後の指導にいかす。
- (3) 場所 牧丘第一小学校 図書室
- (4) 講師 鈴木昇先生(山梨県教育委員会義務教育課 指導主事)
- (5) 内容 非公式掲示板やネットいじめについて

### 3 小学校の授業参観と交流会

- (1) 日時 平成21年1月14日(水) 午後2時00分～4時30分
- (2) 目的 小学校の授業を参観し、参観後、交流会を設定し、小・中学校の児童・生徒についての情報交換を行う。
- (3) 場所  
【牧丘第一小学校】

1年生	国語	「ものの名まえ」	岡村理恵教諭
2年生	英語	「From head to toe」の本を読もう	堀内美紀教諭
3年生	道徳	「たいせつに使う心」	岩下城教諭

4年生	理科	「水のすがたとゆくえ」	新藤徹教諭
5年生	国語	「物語をつくろう」	岩下秀人教諭
6年生	音楽	「曲想を感じ取ろう」	岩間敦子教諭

【三富小学校】

2年生	算数	「形に名前をつけよう」	志村克人教諭
3年生	算数	「重さのはかり方と表し方」	竹川かずみ教諭
4年生	算数	「角の大きさの表し方を調べよう」	山田勝博教諭
5年生	国語	「漢字の読み方と使い方」	奥山美恵教諭
6年生	社会	「憲法とわたしたちの暮らし」	八巻恵子教諭

### Ⅲ 成果と課題

#### 1 成果

- ・夏の臨地研修（牧二小学区、牧三小学区）では、地域を巡って学習をすることで、子ども達の生活理解や地域教材発掘等ができ、研修が深まった。
- ・秋の学習会では、非公式掲示板やネットいじめについて講演会をひらき、教職員が知らない、わからないネット上の問題について知ることができて良かった。今後、子ども達に向けて危険がたくさんあることを伝えていくのに有意義な会であった。
- ・1月の牧一小、三富小の授業公開は、とても工夫され、子ども達も意欲的に取り組み良かった。
- ・小学校の先生方のきめ細かい指導が参考になった。
- ・授業公開後の意見交換会では、子ども同士の小集団の作り方や、仲間づくりの様子、それにかかわる職員の支援の仕方が出されとても有意義であった。また、笛川中進学を見据えた小中教師間の意見交換により、子どもの様子や小中学校教育の課題等についても理解を深めた。
- ・テーマに沿って内容が考えられていたので、目的は達成できたと思う。
- ・他校の実践を参観させてもらい、教育の特徴や校内研の様子、校内の掲示物等学ぶ点が多く、とても参考になった。

#### 2 課題

- ・取り組みがここ数年固定してきているため、組織や運営方法等、検討が必要ではないか。考えられることとして、①小中学校の教師同士が教材についての学習や研究会を持つ②どんどん焼き等、地域の行事の日に研究会を当てて見に行く等
- ・授業公開は、参観者が少なく、せつかくの授業がもったいない気がした。もう少し数を絞ったらどうか。
- ・忙しい毎日である。交流研究会の1つをブロックレクと兼ねてもよいのではないか。

（ブロック長 堀内美紀）